

トラップ エルフ

2

が掛かりまくりな件



わりと便利



聞いてなくても
エルフだって
気付いてた訳か

強弱



んー



ポジションか何かで
補助してるのだろう

は？



は？



酔っ払いと
もやし



デカいし

は？

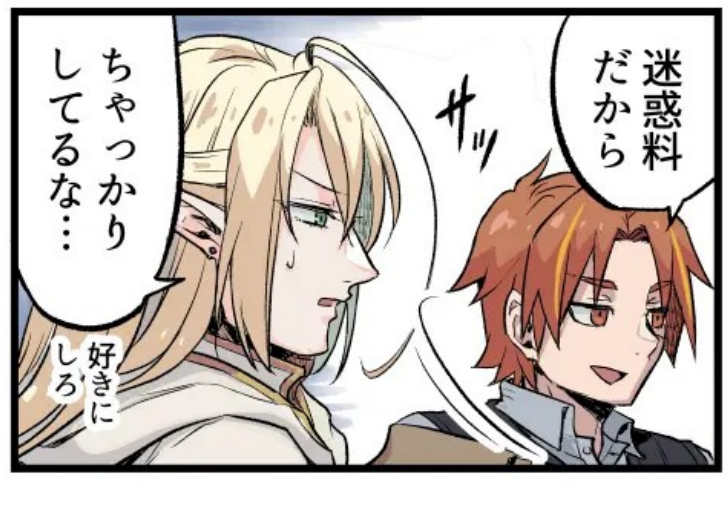


捕まって
いた者

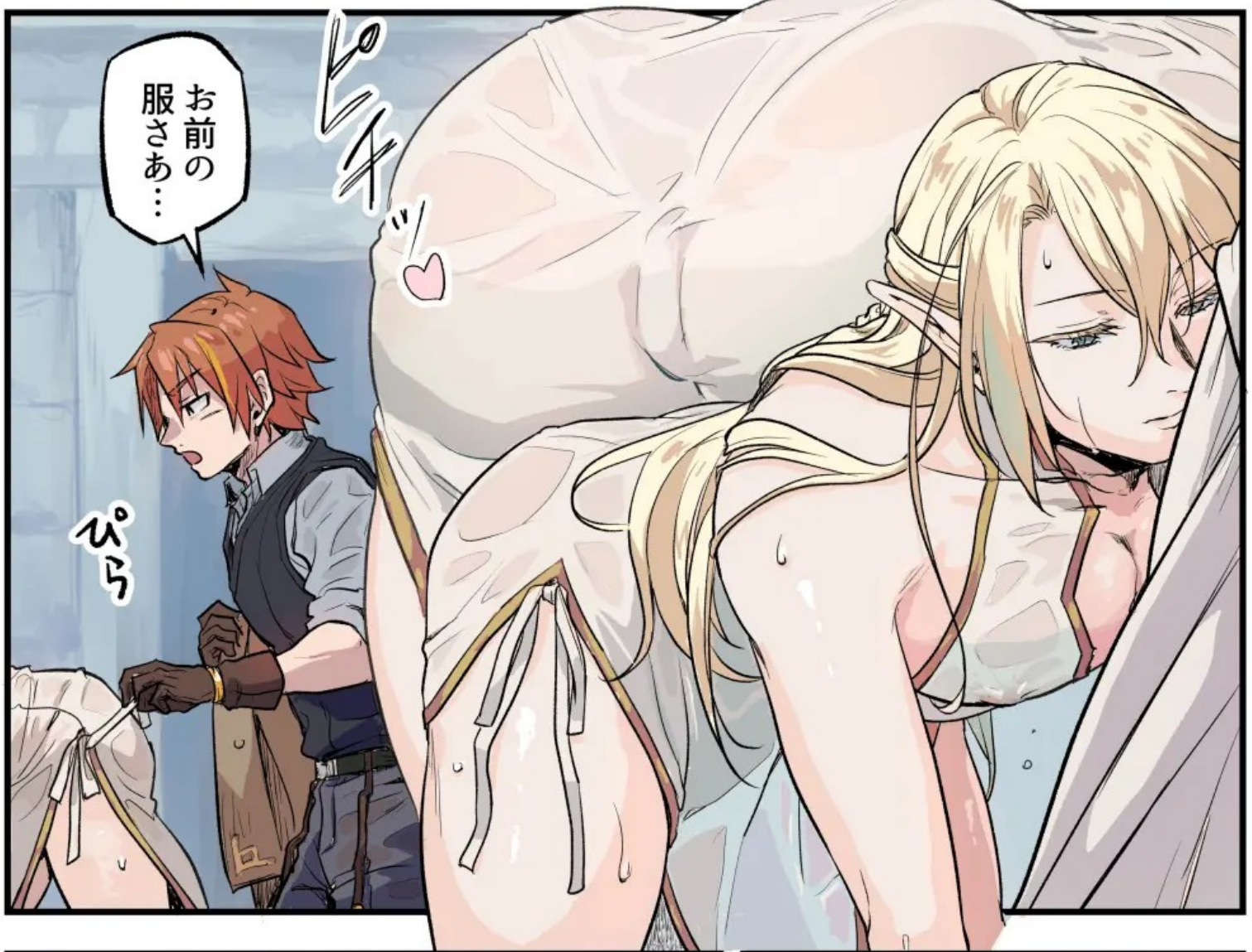
通りすがりおじ



探しといた







お前の服さあ…

ぴん

ぴら



おお…

不埒者が…!

ギ



下着を触るやつがあるか!!

っ!?

か



いや
何で触ったら
まずい部分
丸出しなんだよ

釈然としないのであった



行き易い
ダンジョンなんて
のは大抵漁り
尽くされてるが



乾いた事だし
少し扉とか
見ていくか

何を
する
つもりだ？



開けにくい扉
開かない宝箱
そう言うお零れ
を探す

魔物を狩る
なんてのは
無理だしな



元は神殿
ではないのか？
盗掘など
浅ましい…

へいへい

造った奴が
生きてて
物申したら
聞いてやるよ



こちらも
通路か…？



お前は
大人しくして
動くなよ

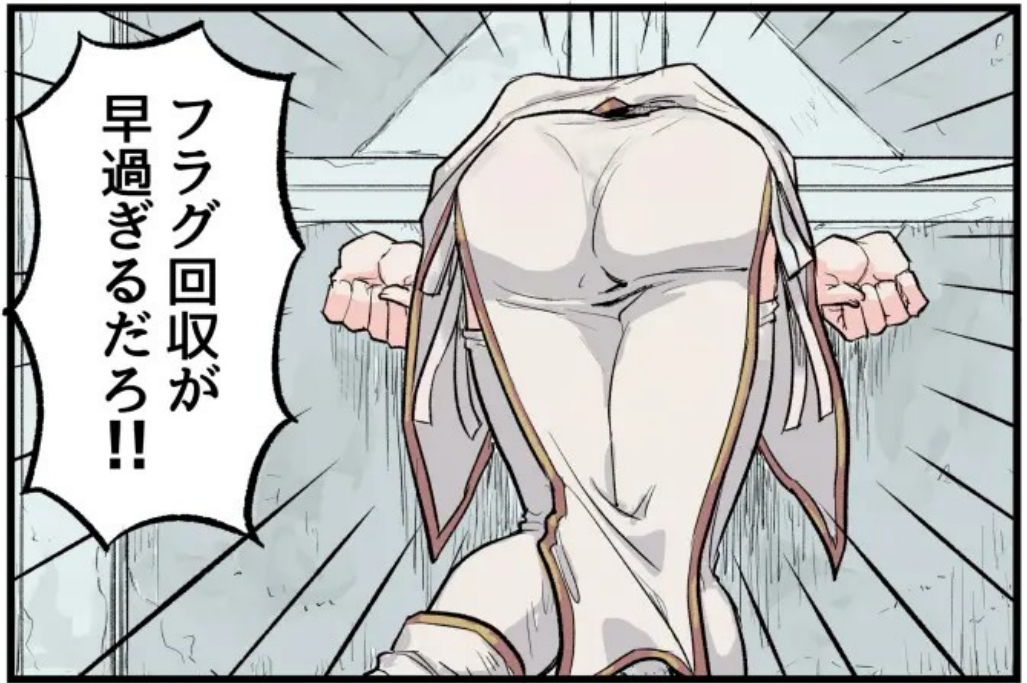
面倒を起こす
気しかしねー
からな



私も何か
出来まいかと…

じっとしてる
訳にも、

くう



フラグ回収が
早過ぎるだろ!!



ココにこんな罫が
あつたら噂でも
聞きそうなもんだが
何か条件が
あるのか?

あ…
ったく

そのまま
しばらく
反省してる!

!?



ぶ



このまま!?
馬鹿な…

—いや、私が
悪かった…!



こっちも少し
静めないと
まずいんだよ

くっ…
よくもこの
状態で反省
などと…

ハッ

ハッ

ハッ

ム
ハッ
ハッ

まずい…!!

なっ…
ゴブリン!?

あ

何だこの
長い舌はっ

実物を間近で
見る事になるとは—

ハッ

ハッ
ハッ

やめろっ…!!

落ち着け

落ち着けば
魔法を発動する
事も—

キキッ

メスッ



人間
でも、
メスでも
ないっ…!!

っく、
私は
はあっ
はあっ



なっ…!!

ヒッ



ギ…?



ぬぬうっ♡

舌、
入れんあ
あっ♡

グッ
グッ
グッ

ウウ♡



やめ、
ないか!

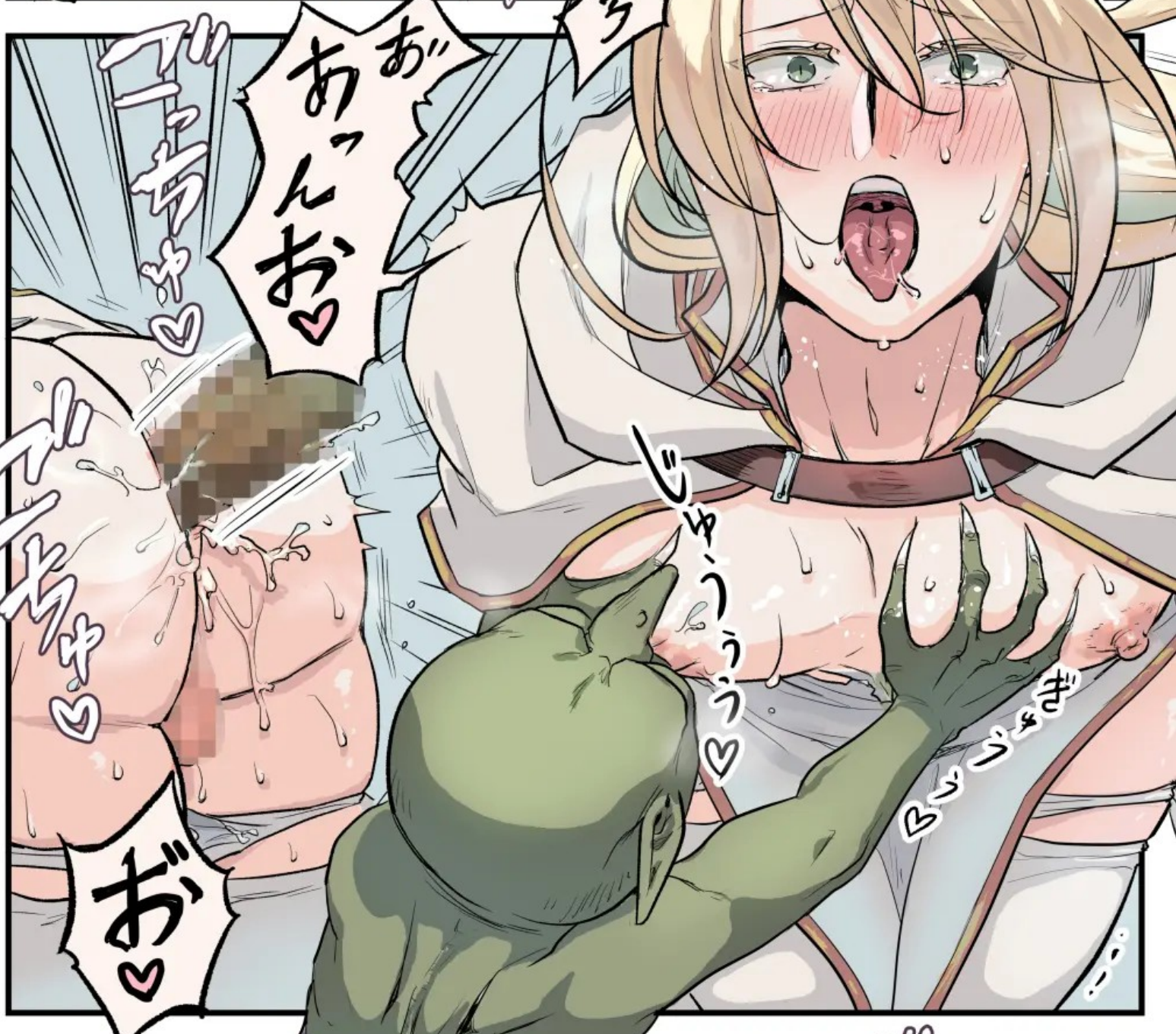
にゅぐ

にゅぐ♡



おは♡

オハス



あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡

あ♡



ごっごっした
魔物ペニス
中から魔力
奪われてるっ

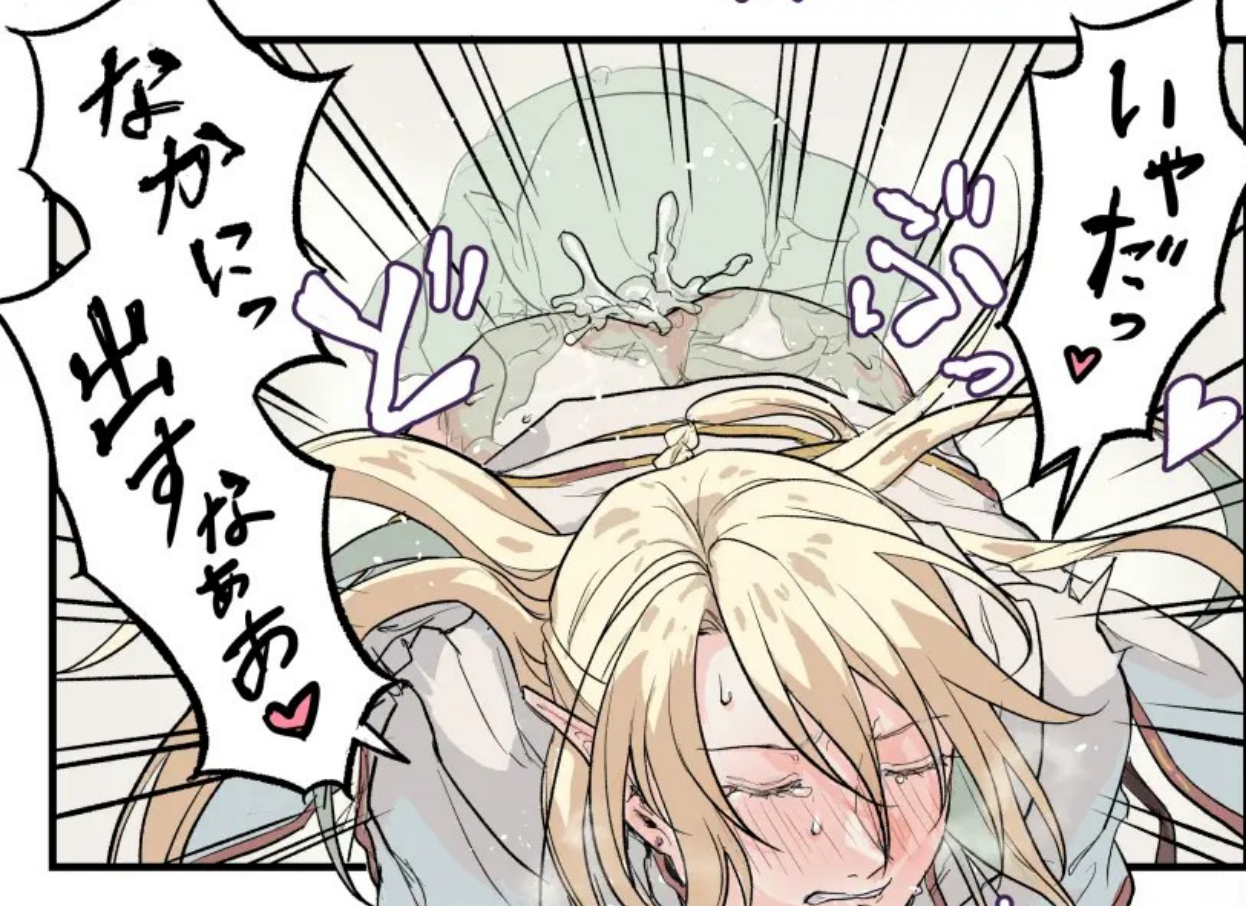
ぐ♡
ぐ♡

ぐ♡
ぐ♡

汚らわしい

汚らわしい

汚らわしい♡
汚らわしい♡
汚らわしい♡





いや
セックスを
見せられたから
雰囲気興奮
しちゃっただけで
こいつだから
特別どうって
訳じゃねーん
だけどな？

自分に言い聞かせている



おい
聞こえるか

とにかく一旦
ゴブリンの
ザーメンなんて
怪しいもんを
掻き出した方が
良いだろ



はっ
はっ
はっ

くっ上手く
聞こえない……!!

んっ
何て…

はあつ、
デリク……？

ザーメン
出すのに
ケツん中
触るぞ

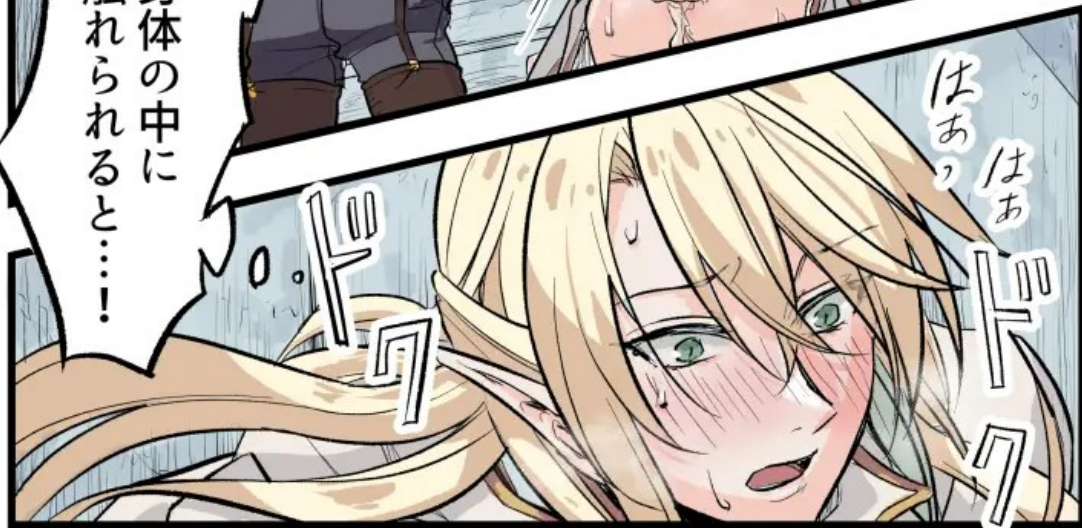


っ待て！

おい
暴れるなよ

ぬちゅ
ぬちゅ

なんだこの
感覚は
身体の中に
触れられると……！



はあ
はあ



うおっ

はあ
はあ

それだけでは
ないような

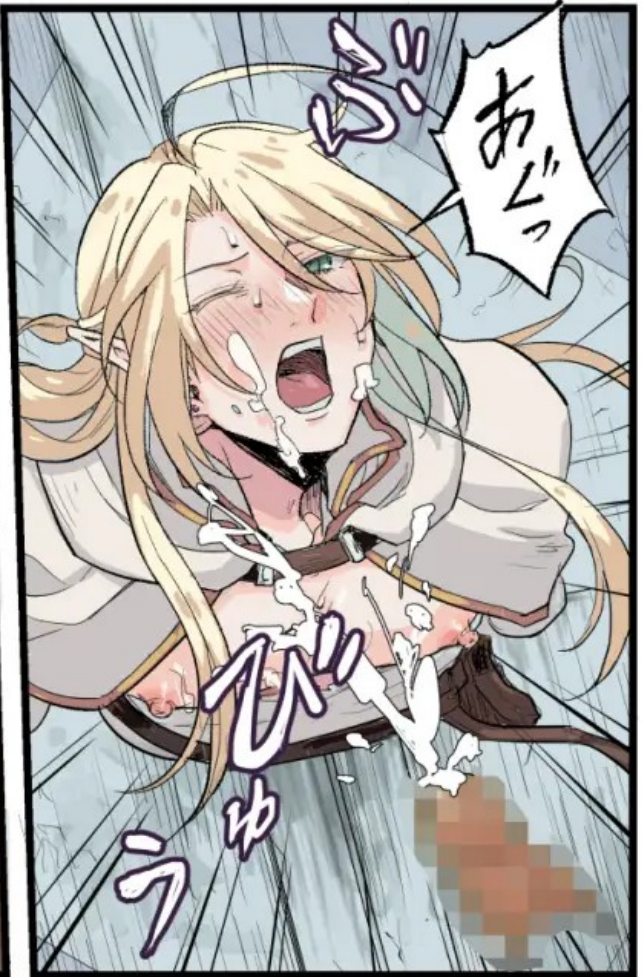


魔力……？



っ?!

デリクの
指……！?





気付いてしまった…



前にもいたのか…





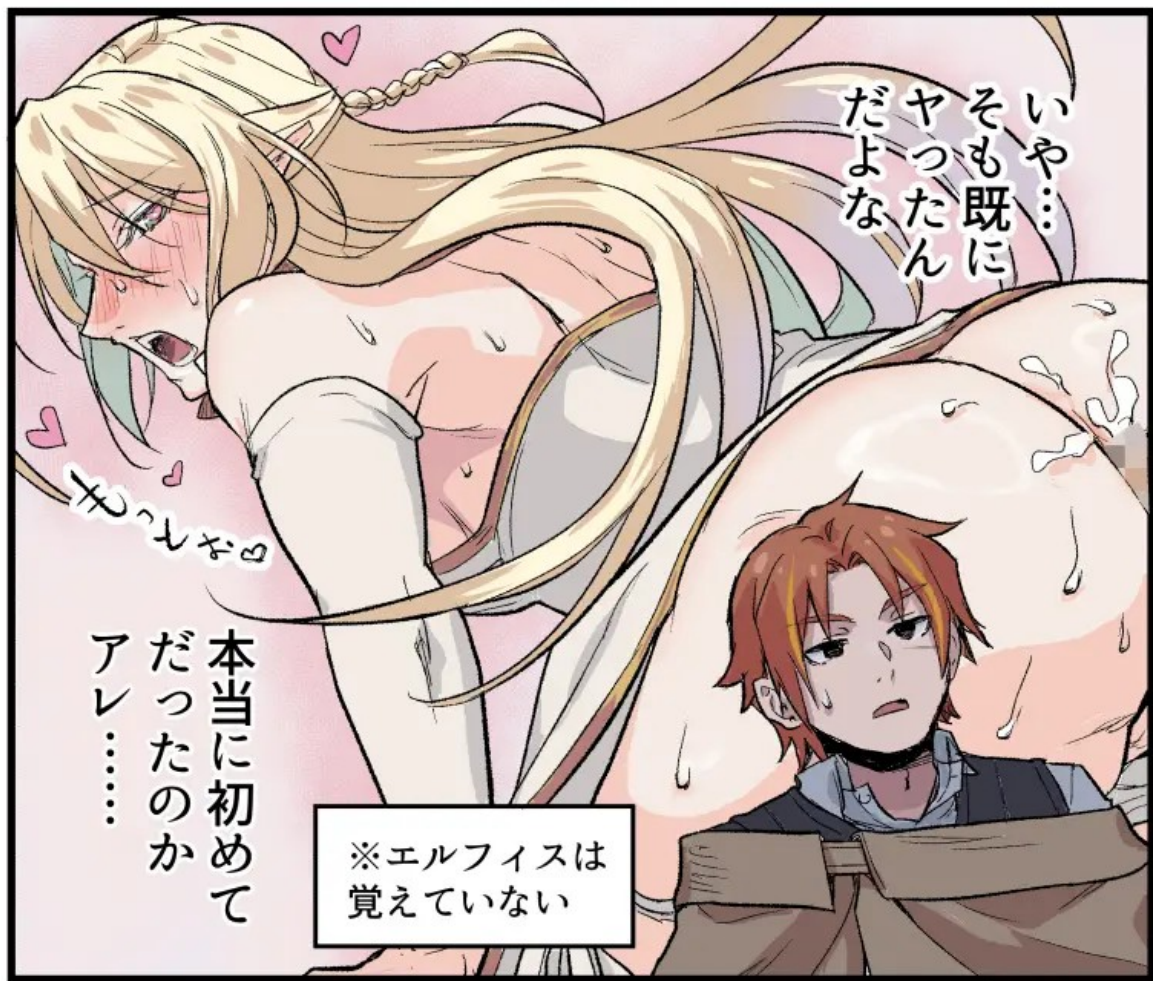
くっ…

性交、
ましてや魔物に
汚されるなど
今まで穢れ無く
生きてきた
つもりが—



あ、何となく
知ってた
あーね

…粘膜に触れる
方が効率が良い
ようなのだ…!!



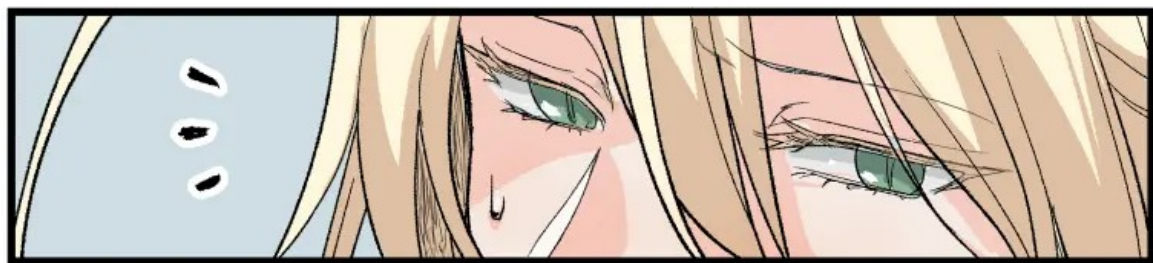
いや…
そも既に
やったん
だよな

※エルフィスは
覚えていない

本当に初めて
だったのか
アレ…



…ん？
初めて
ヤっちゃいました
って感じかこれ？



…

大体魔力を渡す
つもりではやっっちゃ
いねーんだが

デリク
貴様

その
股間は…

っ悪いかよ
勃つくらい
すんだよ

私のせい
なのか？

まあ
そう言う事
ではあるが

私のせいで
このようなの…

凄い
魔力を



おい…!?



私の責任
なのだろう
私が処理する

お前
処理って



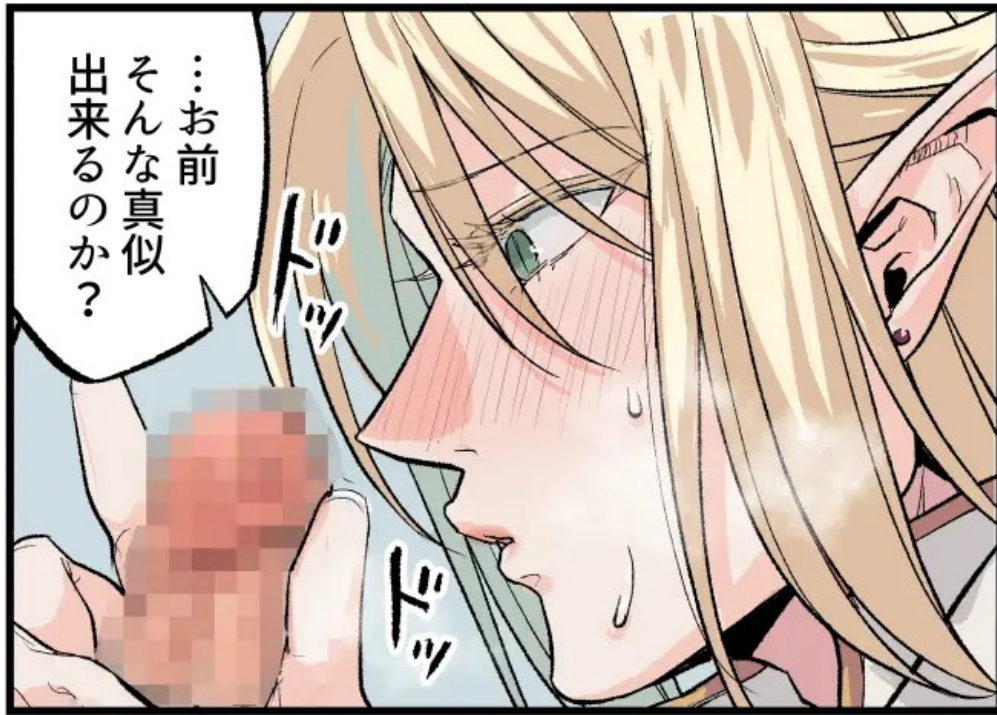
手で触るだけだ
性交ではない…♡♡

はあ♡
はあ♡♡

性交だろ!!



私だ…♡



：お前
そんな真似
出来るのか？



ゴブリンに
やられたり
したせいで

意識おかしく
なってるじゃ
ねーのか…！



私とて知識
としてなら
自慰くらい
知っている

お前
何歳…！？

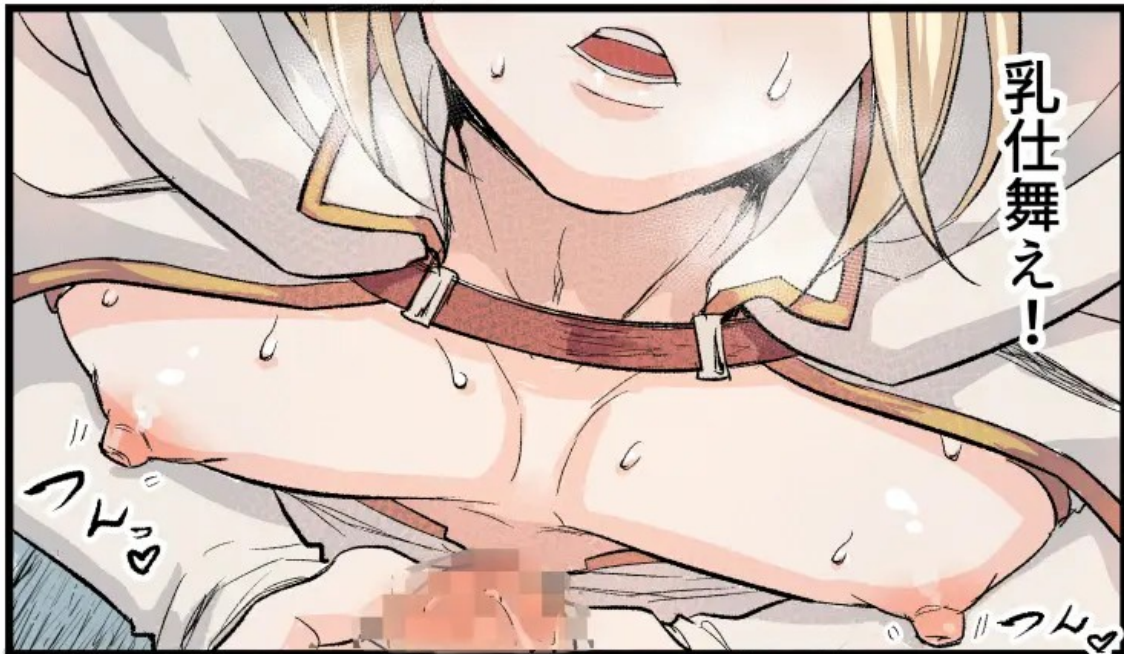


しかし
ただそれとなく
手で擦ってる
だけだがー



視覚に効くのやめる…!!

ピク



乳仕舞え!

フムッ

フムッ



ケツ揺らすな…!!

モジッ

モジ



つもう良い掛かるぞ

フムッ



先走り^めで滑りが

ぬぢッ

ぬぢッ



手の中でビクビクしている…

ビク

ビク



…いや、
どうせ

覚えてないとか
またそう言う

フルフル



エツロ…じゃねー
何がどうしてこう
なった？

ゴブリンが
出てきて？

…穢れ無くとは？？

ハッ



あー服
整えろ

み、見苦しい
真似をして
すまない…

いくら
なんだ…？



訳じや
ないのかよ

カァァァァ

何故
私は…



ん、
まあ俺も
悪かった
って言うか

むしろ得…



とにかくだ

こいつが
妙な事に
ホイホイ
掛かるから



急に
どうした!?

って何で俺の
方が払う側の
気持ちにな
ってんだっつ

ダニッ

ビクッ



淫紋の効果が
あったとして

そう、
おかしいと
思いませんか



俺も巻き添えに
なってる
だけであつて

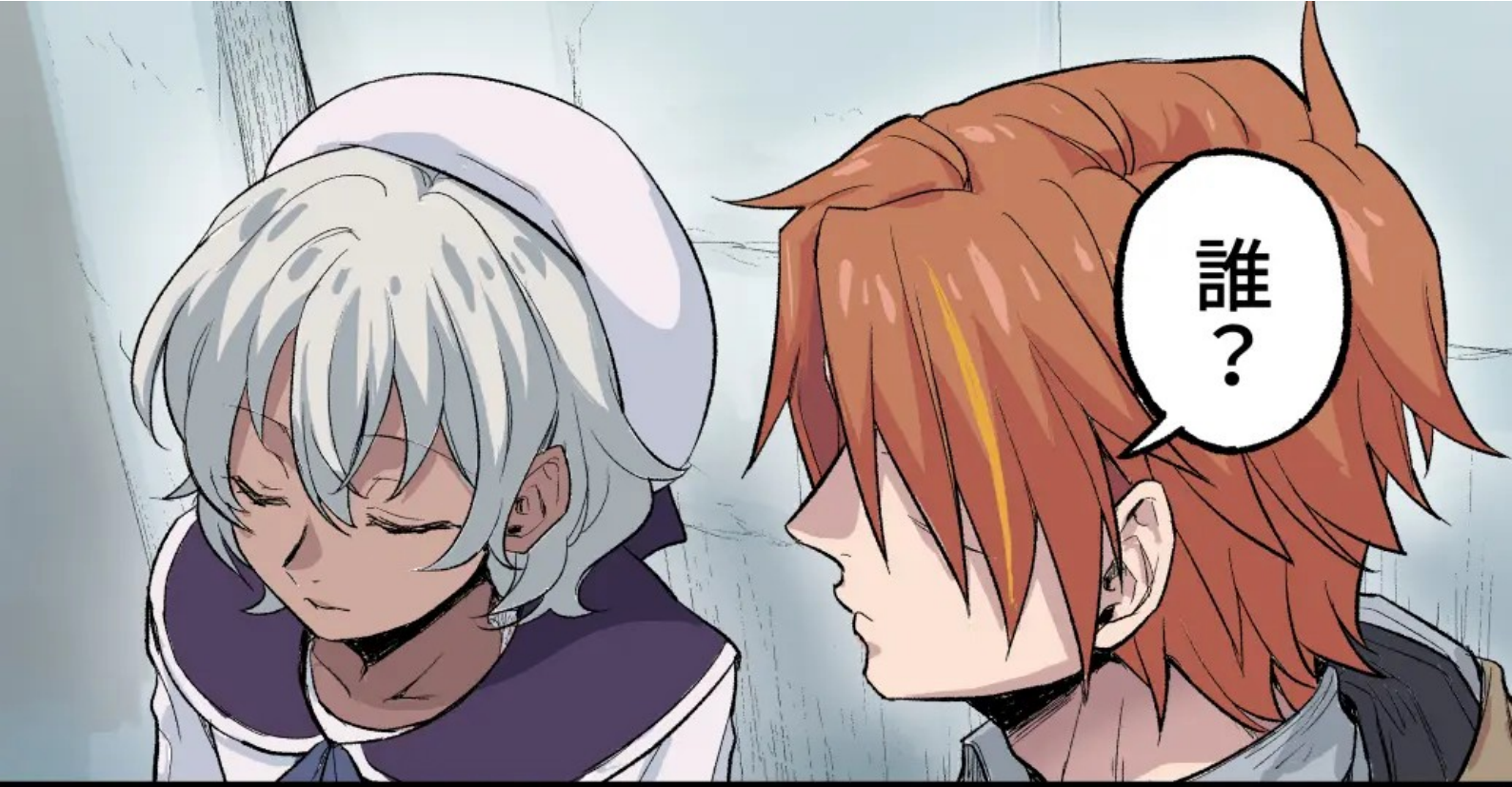
大体
おかしい
だろ

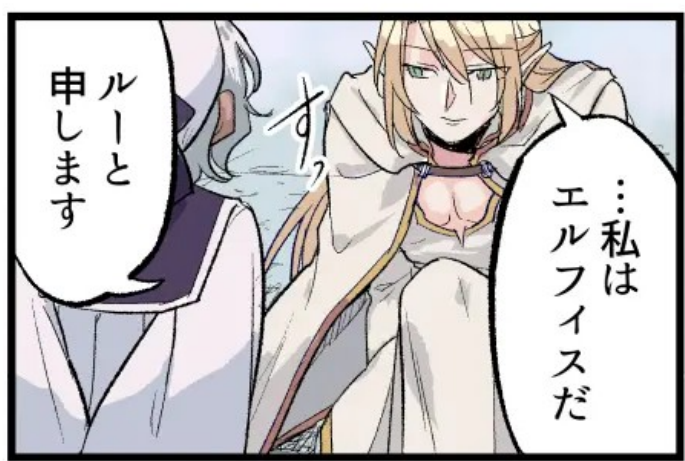
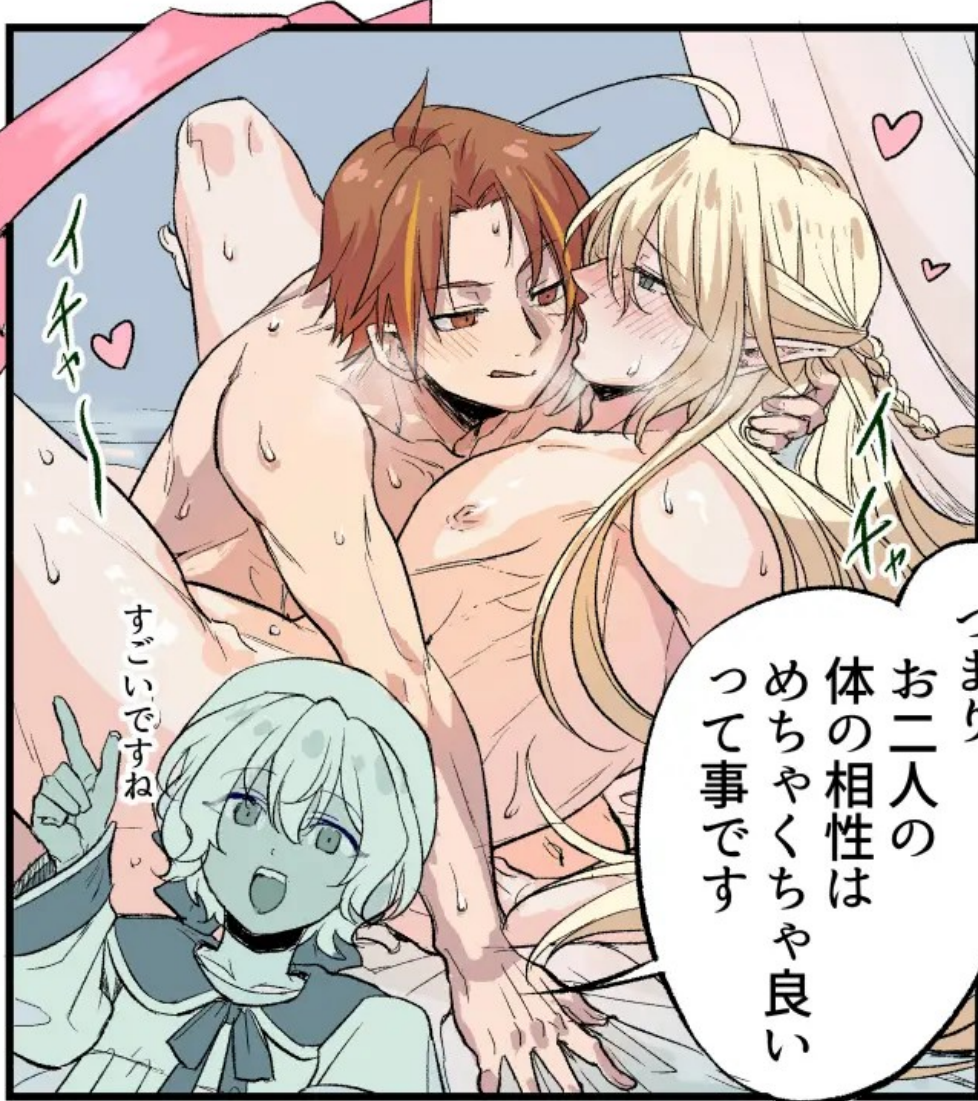
迂闊とか
そんな
問題か?



それでああも
淫蕩いんとろうに耽ふけられる
ものかと

おう…





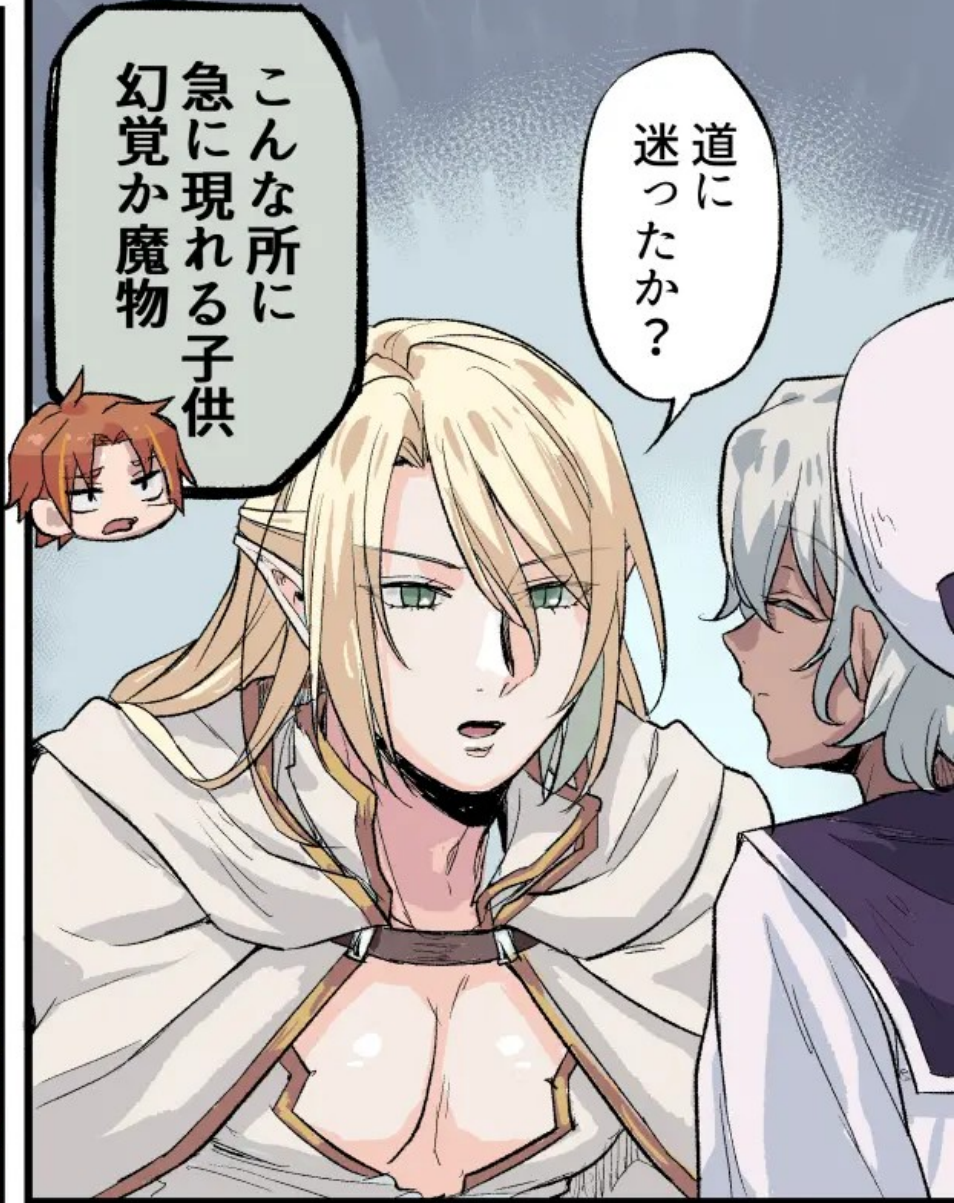


貴様いきなり何を言う！

魔物とか
言われました

くすん
くすん

嘘泣き
だろ



道に迷ったか？

こんな所に急に現れる子供
幻覚か魔物



やっぱり面倒な相手に
関わちまったな
これ……！！



幼子だぞ
街まで連れて行くべきだ

あゝ



嘘つき扱い
されました
エル

貴様！

距離の詰め方
おかしくね

ちなみに

結局何も
手に入って
ねーし…

ゴブリンはオークと
共生してる場合があり
オークに捧げられた
獲物はペニスケース
にさせられた事例も

おぐ
ガ
パ
パ

こ
が
れ
る

ビク
ド
ツ
フ
ヤ
フ

想像
しましたね

いや？

しらばっくれ

け、ケース？

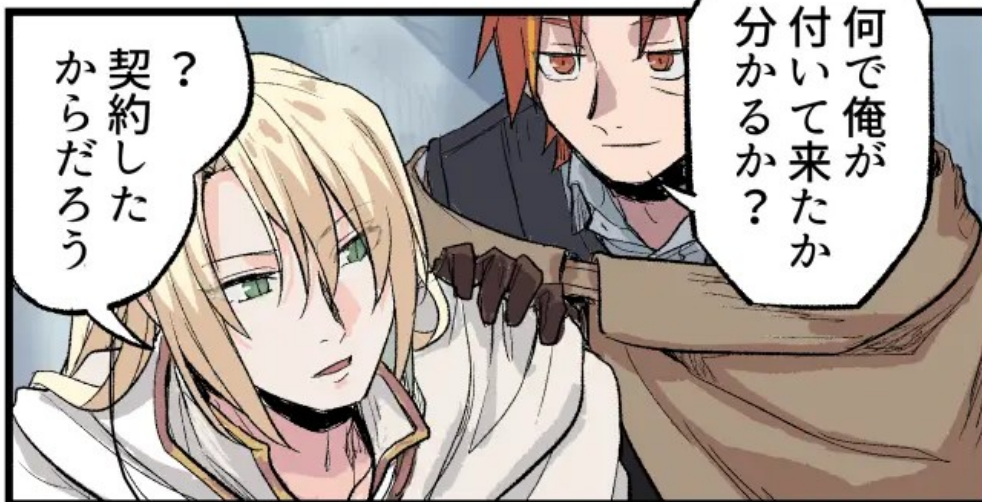
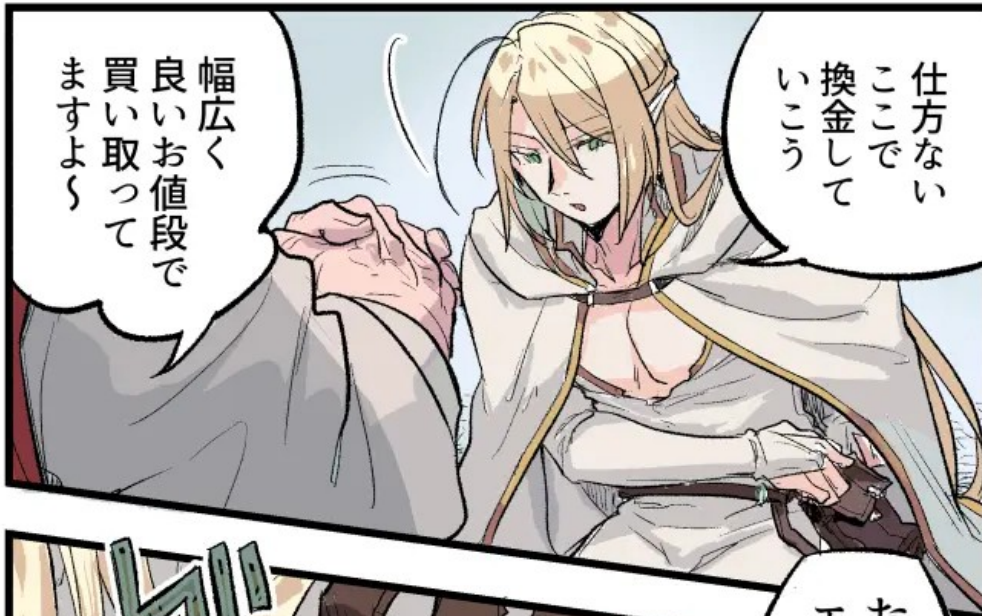
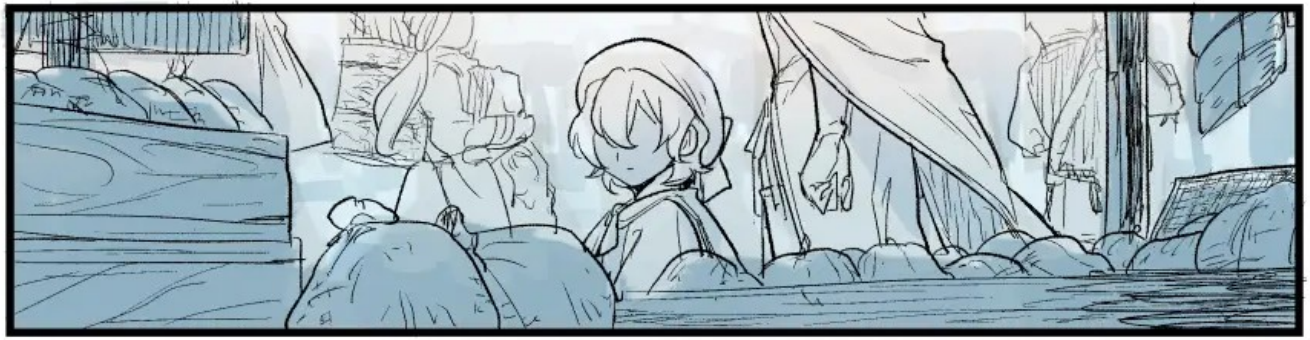
何の話だ
変な事を
言うんじゃない

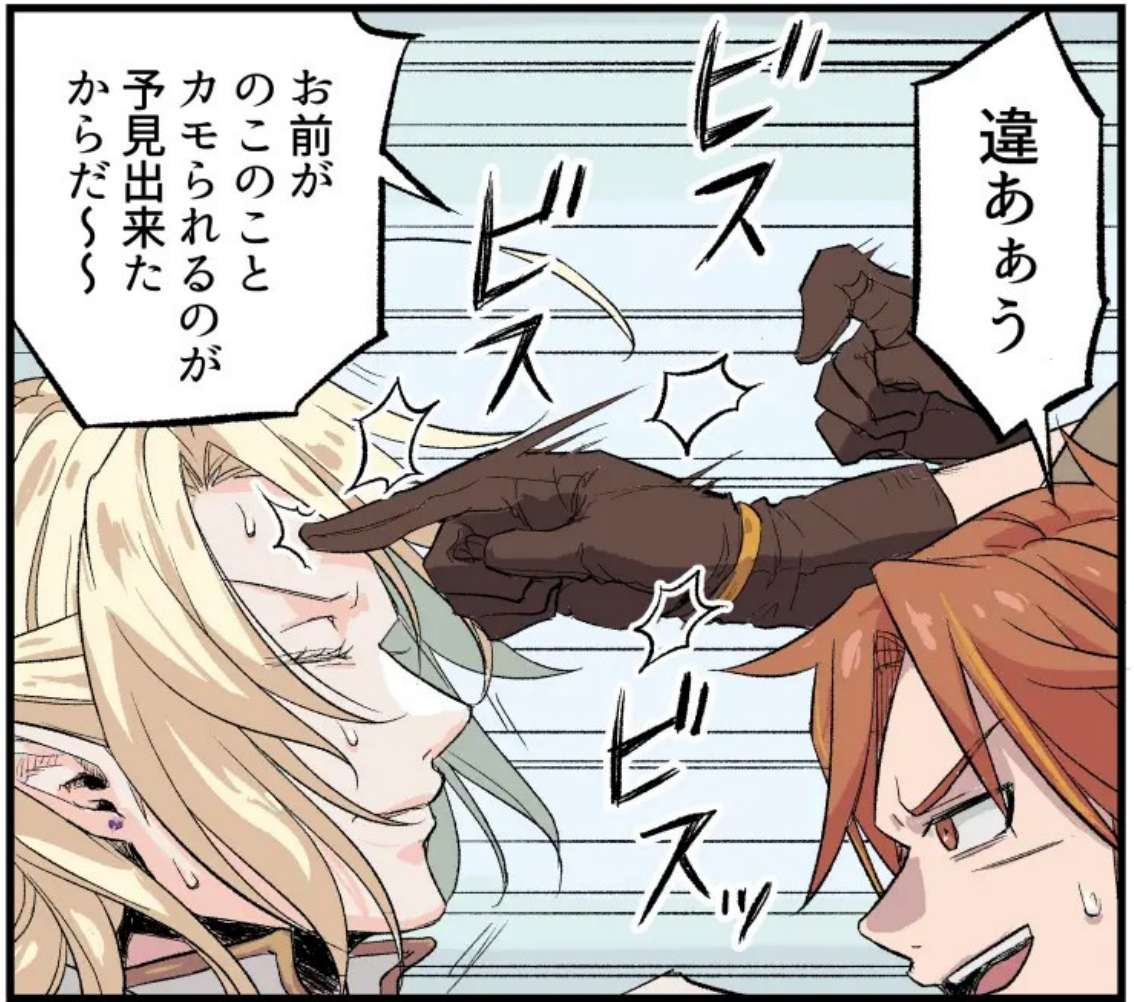
うんまあ
怖い話な

どこでそんな
知識得た？

本ですよ？

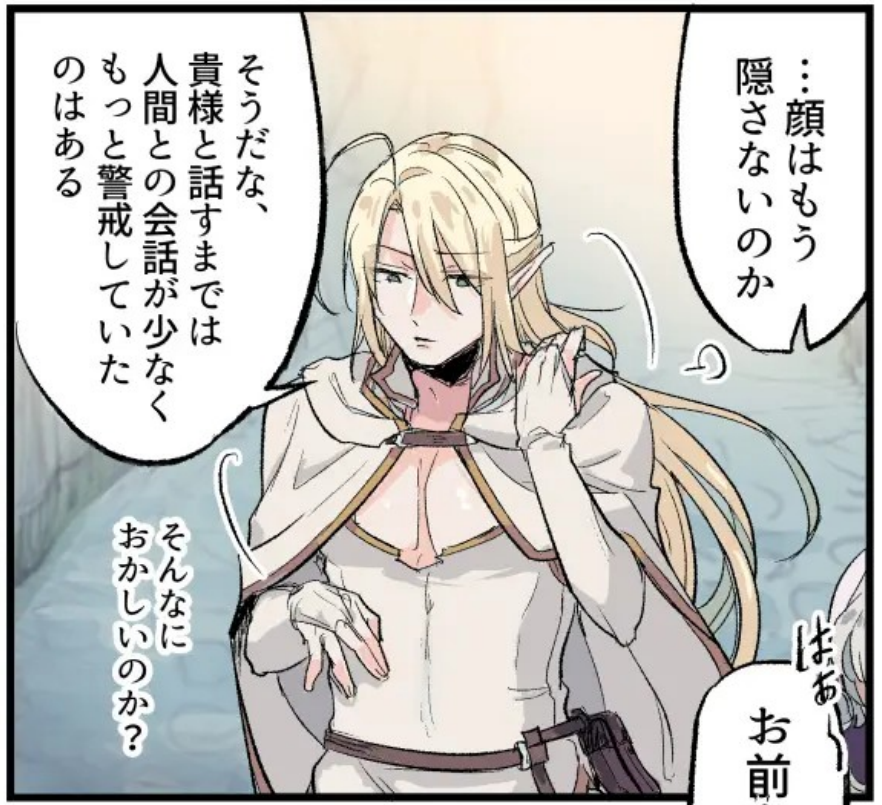








☆
俺は一瞬行動
起こそうか
考えたがね



：顔はもう
隠さないのか

そうだな、
貴様と話すまでは
人間との会話が少なく
もつと警戒していた
のはある

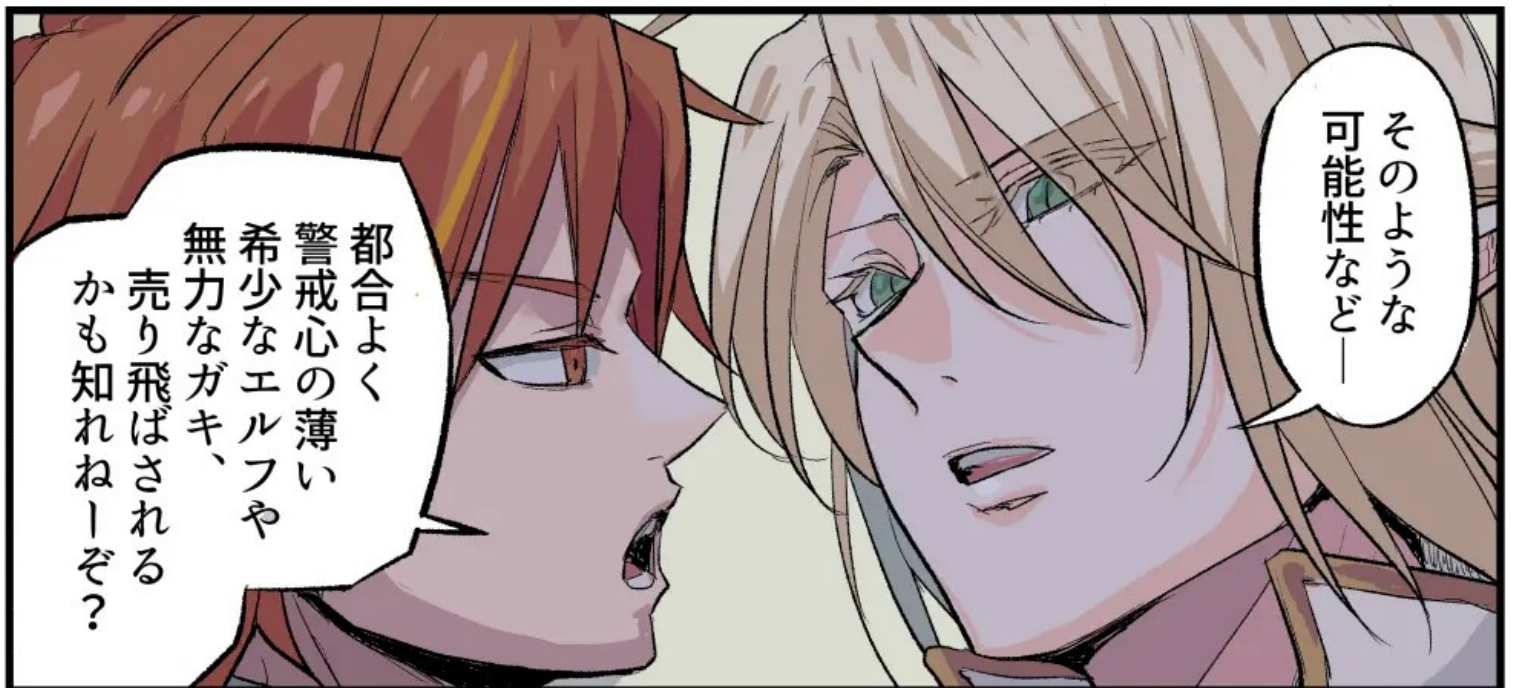
そんなに
おかしいのか？

はあ
お前さあ



ここで
俺がとんずら
するとか
考えねーの？

何…



そのような
可能性など—

都合よく
警戒心の薄い
希少なエルフや
無力なガキ、
売り飛ばされる
かも知れねーぞ？



かも？

確かに私には人間や魔物に詳しくはないかも知れない

だが僅かでも貴様と関り自分の目で見た事物は

疑う必要はない

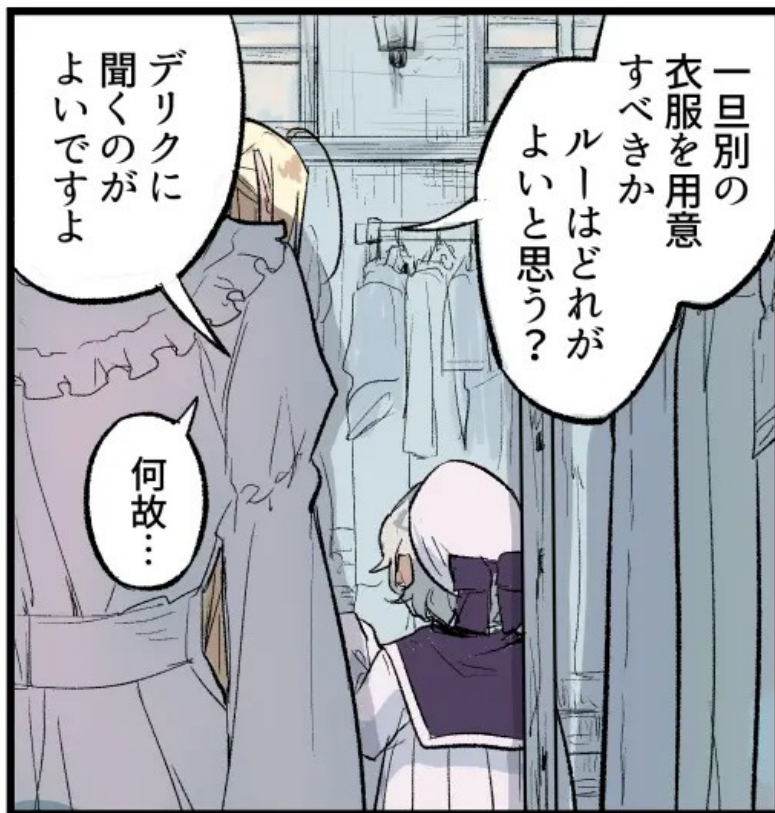


稀代の詐欺師だとしても言うなら分らんがな



...

貴様は私に危害を加えていないし私は貴様に助けられたのを覚えているぞ





こんなに大きかったか貴様？

？

ん？



ああ人間の感性としてデリクの意見も参考にだな…



服決めたかー

カチン



人間の成長はかくも早いのだな…！

ちやうわ成人だわ



お前と並ぶと相対的に小さく見えると気付いたとかじゃねーから(早口)



は？

カチン

戻った



まあ小さい人間も可愛いものだ

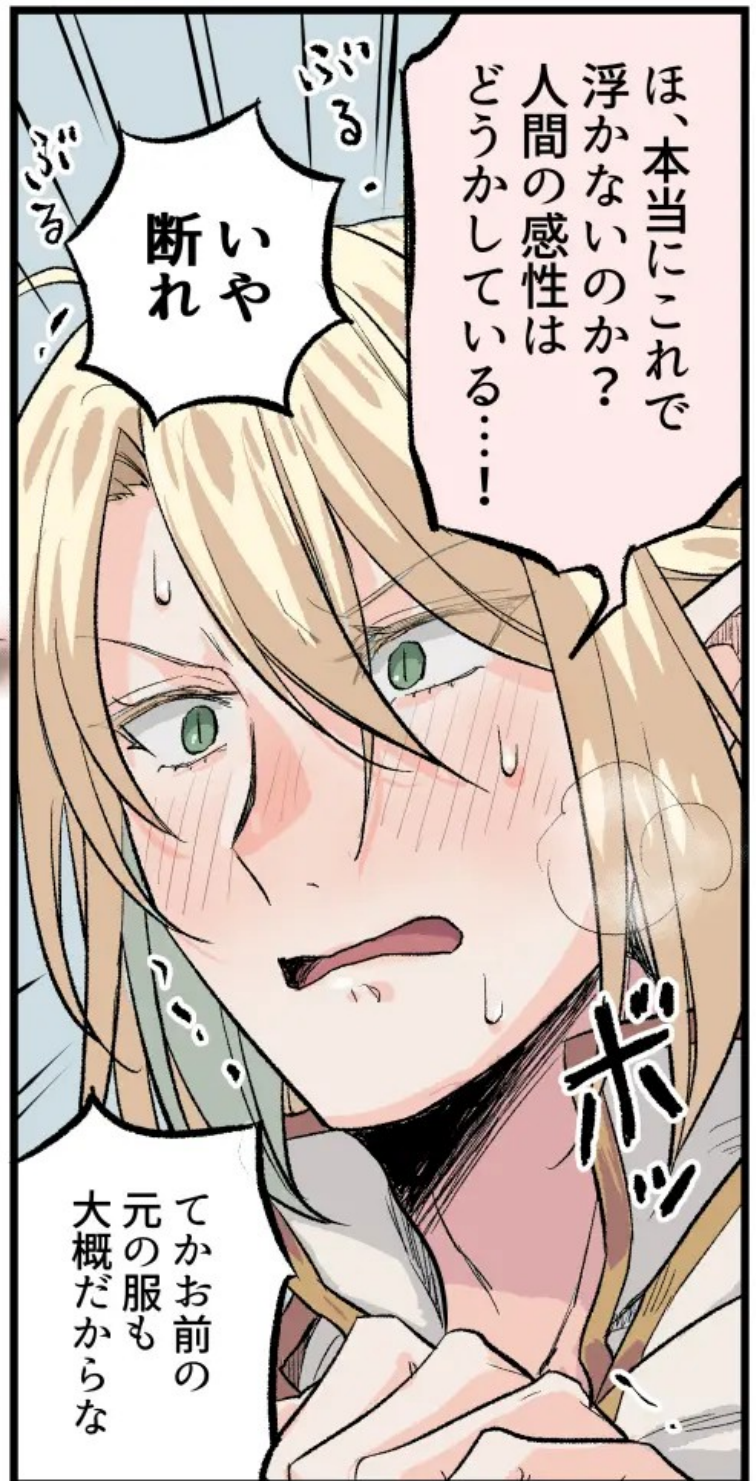
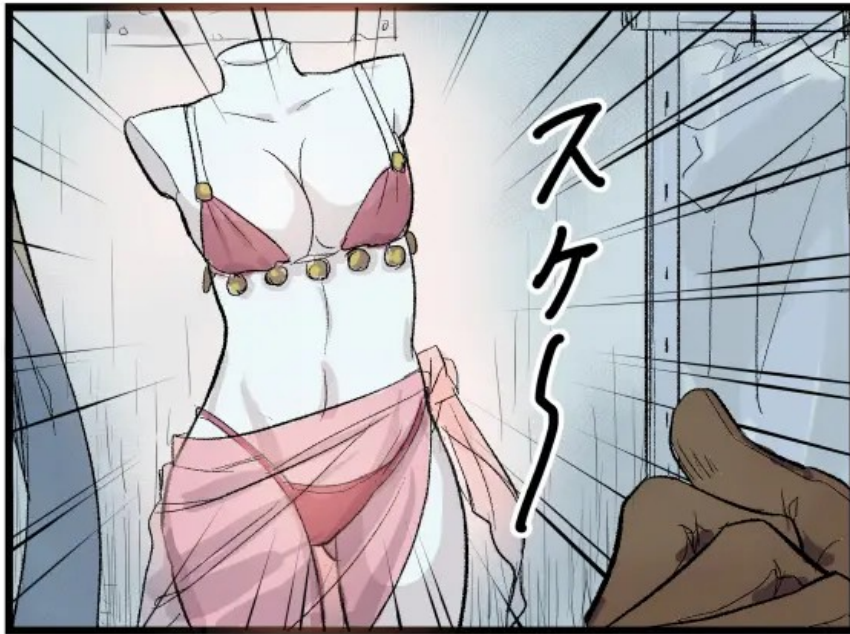
※エルフと人間の平均身長を比較した感覚



あーやっぱ体格と離れる程キツ

服もキツ

馬鹿です？







買う前に
言え

肉は
食べない
獣臭い

装備
間違い
探し↓

何か
違うな？

A: 手袋が指出しになったりした



だ
!!

最
の
悪

す

ん...



あまつさえ

勃
た
な
か
つ
た



あんな巨乳を
前にして...

ポ
ン
ポ
ン



ストレス解消に
散財して
酒!女!のはず
だったのに...



うお



酒も楽しむ
気分になれん
自分の手で
慰めるしか…



クソが…!

あいつの方が
エロいなんて
一瞬でも思うとか



まだ話して
いなかった
だろう

私が誰を
捜しているか



!



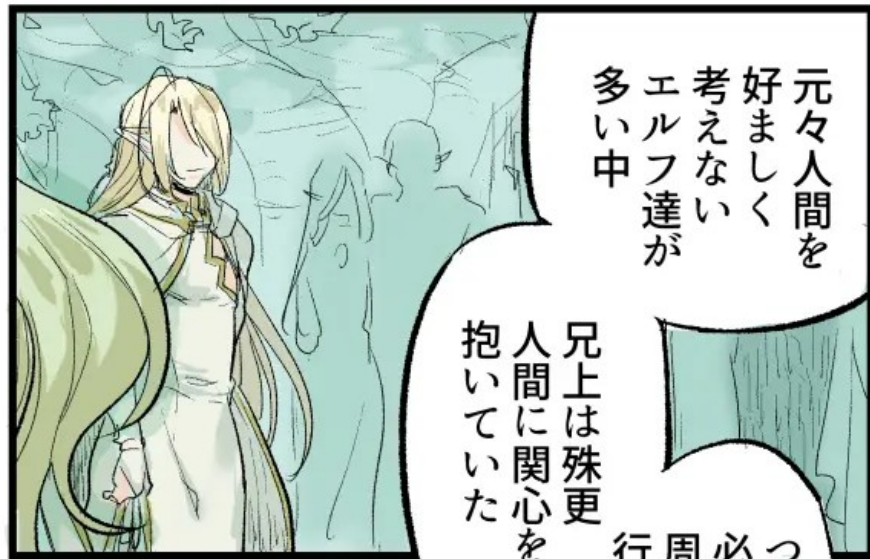
…寝て
なかった
のか

ああ
貴様を
待っていた

…ルーは
眠っている



兄貴？



元々人間を
好ましく
考えない
エルフ達が
多い中

兄上は殊更
人間に関心を
抱いていた

ついに
必ず戻ると私に残し
周りを振り切って
行ってしまった



兄上は
私にとって優しく
頼れる方で
始めは心配など
いなかったのだが――



私は
人間界に行って
消息を絶った
兄上を
捜している

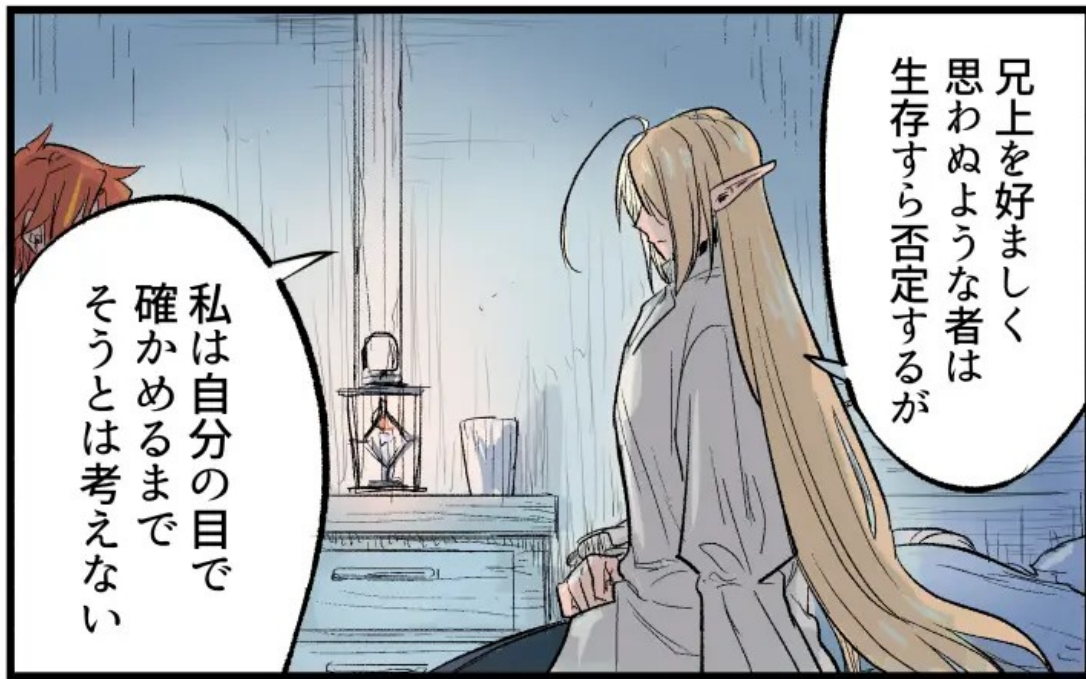


二十年以上：
人間なら諦めても
おかしくないが

エルフなら
生きてる見込みが
高いのか…？



今から二十年は
前の話だ



兄上を好ましく
思わぬような者は
生存すら否定するが

私は自分の目で
確かめるまで
そうとは考えない



そのような事が
あったとしても、
花の一つも手向けず
先に進めない…



単純に案内役
必要だろお前には

何か事件に
巻き込まれたり
していた時
私の魔力だけでは
心許なかったのだ



そもそも
当てる
あるのか？

兄上が興味を
示していた事柄
から調べていく
しかない

そう思っていた
ルーに会うまで



それはつまり…
お前の兄と
人間の子供か？

…そうは
言っていない



ルーは人間の
はずなのに
懐かしい
感覚を覚える

何？



まあ
そうだな

とにかく
明日になったら
ルーに
話を聞こう





夢：
明晰夢か？

デリク♡
魔力の為に
まぐわうぞ…♡

あ
これ
夢だわ

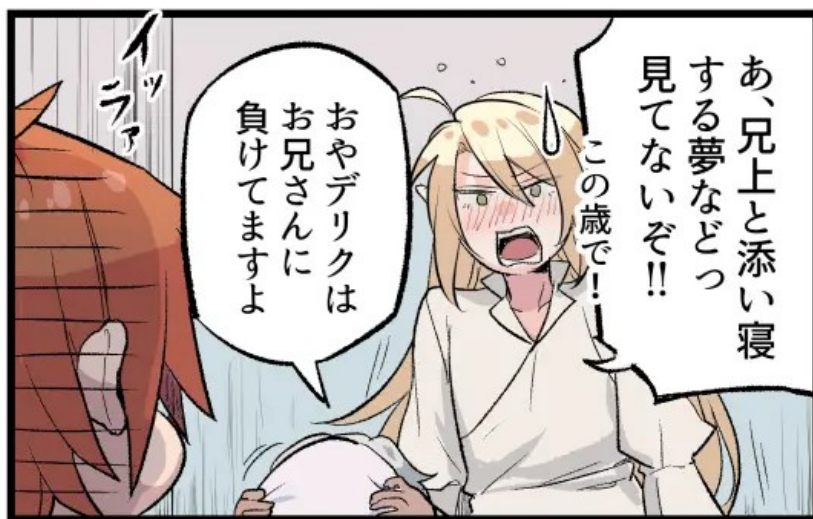
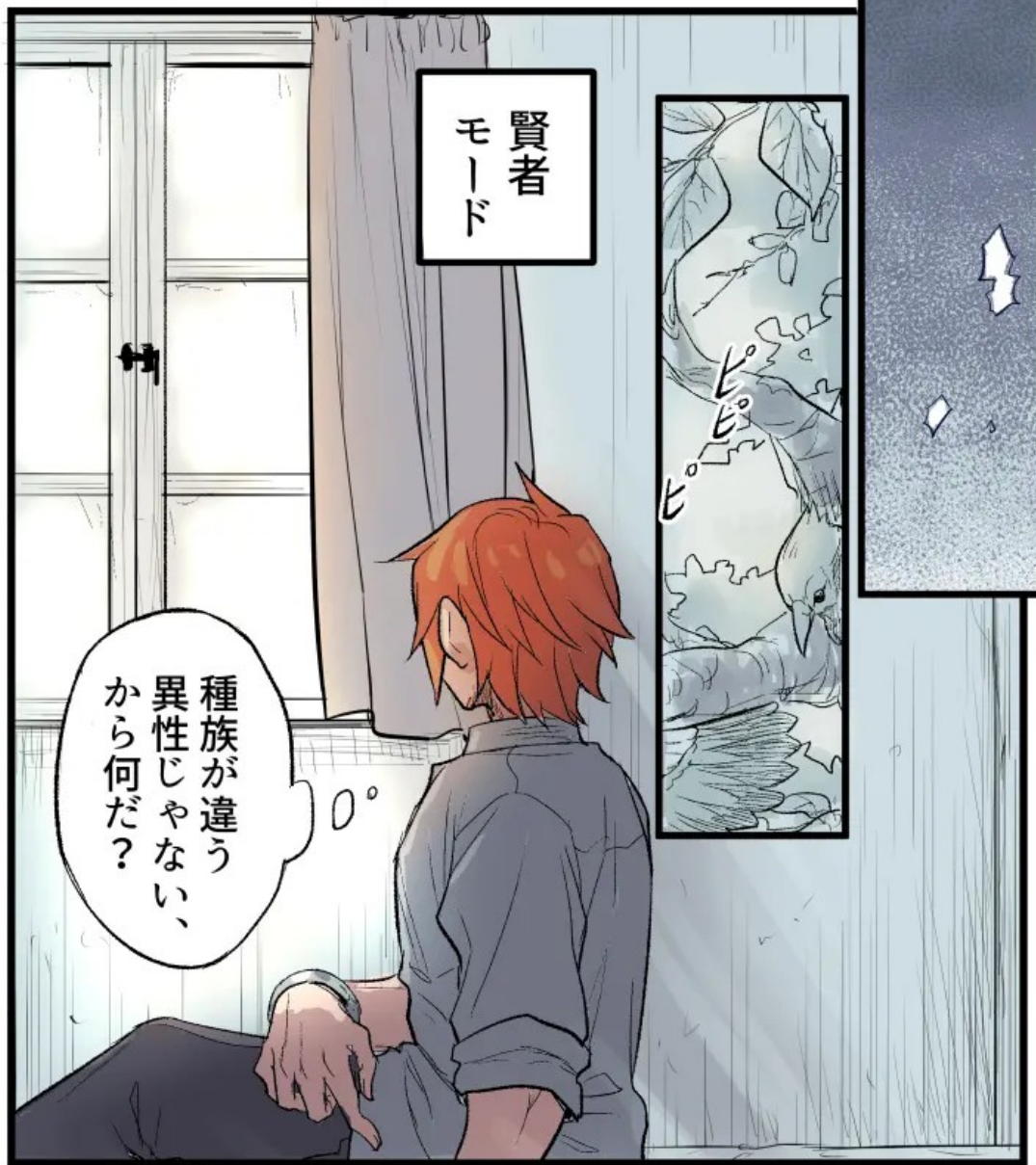


別にいい
のかもな



夢か：
夢なら

あ♡



トラップエルフ2

発行日 2025/12

著者 しろ

発行 しろや 白屋

サイト <https://sirogane.stars.ne.jp>

※個人閲覧以外の画像の利用、転載は禁止いたします。

お買い上げありがとうございます！

前作の購入やレビューもありがとうございます！

前はモノクロ(グレスケ)だったのですが、今回思い立って
軽めの表現ではありますがカラーにしてみました。

キャラはアニメ寄りの塗りで背景は単色となっています。

カラーが良かったかどうかなどお聞かせ頂けると嬉しいです。

次回描けたら「触手産卵搾乳」を描きたいと思いつつ
一度別の作品、キャラを挟むかも知れません。



オマケ：妄想2

僕の父親は
城で勤めていた
その昔



エルフを近くで
見た事があると
語った

子供の時に聞いてから
美しい「エルフ」への
憧れは膨らみ続け

少ないエルフに
纏わる文献を
漁ったりしてきた



僕ならエルフが
そこにいたら
気付かない訳がない



理想のエルフ
だった…!!

ご主人様♡
おっぱいの時間です♡♡♡

うちには
老齡の
メイドが
少数だったし

調教なら…



メイドも
良いなあ

